



「橘海正八幡神社の秋季例祭行事」5/26  
が県指定文化財に指定へ

「橘のケンカだんじり」で知られる橘海正八幡神社秋季例祭行事が県指定文化財（無形民俗文化財）に指定されることになりました。本例祭は毎年10月1日から3日にかけて行われていて、やっこ姿に扮した若者が行進する宿振で始まり、浦安の舞やケンカだんじり、獅子舞、たたら音頭などが行われます。阿南市では、初めての県指定無形民俗文化財の指定となります。



日頃の操法訓練の成果を披露 5/15

「第26回阿南市消防操法大会」が消防本部の駐車場特設会場で行われました。本大会は、消防団員の消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、地域防災体制の強化に役立てることを目的として開催。参加者は、常日頃から鍛えている操法技術を披露しました。なお、ポンプ車の部は、優勝が見能林分団第5班。小型ポンプの部は、優勝が加茂谷分団第6班となりました。

5/29 牛乳パックを使ったおかしの家作りに挑戦

資源の有効活用への意識啓発を目的として「親子リサイクル体験教室」が環境啓発センターで開催され、58人の親子が参加しました。今回は、職員が手作りしたパーツを牛乳パックに飾り付けておかしの家を作成。初めて参加したという伊勢悠希さん（7歳・福村町）は「屋根に乗せたいちごの上にホイップクリームを飾ったり工夫しながら作りました」と話していました。



5/17 市や地域の活性化のためにICTを有効に利活用

本市とNTT西日本徳島支店は、「阿南市における情報化に関する包括連携協定」を締結しました。本協定は、市や地域の活性化のためにICT（情報・通信に関する技術）を有効に利活用しようとするものです。連携協力する主な事項は、ICTの利活用による情報発信や地域課題への対応などです。具体的な取組や実施方法は、今後両者で協議のうえ決定していきます。



子育て世代の女性に新しい働き方「テレワーク」を 5/31

子育て世代の女性が時間や場所にとらわれず、安心して働けるテレワークの推進を図ろうと、「女性のための働き方ワークショップ」が、富岡公民館で開催されました。平成29年度のテレワーク推進センター開設に向けて、NPO法人チルドリン徳島と連携し、7月・9月・11月にも実施予定。家庭と仕事を両立できる新しい働き方の普及を進めます。



牟岐線開通80周年記念 スロー列車運行 5/21

JR徳島駅～桑野駅間の開通80周年を記念してスロー列車「カモン牟岐線☆えーもんあるでないで号」が運行されました。各駅でさまざまなイベントが催され、12月に開業100周年を迎える羽ノ浦駅では、羽ノ浦小学校わらべうたくらぶの合唱などで乗客をおもてなしました。31日には、列車に掲出されたものと同じ材質・大きさのヘッドマークが、JR四国から贈呈されました。

6/5 お口の健康について考えよう「いきいき健口フェア」が開催される

阿南市那賀郡歯科医師会が、歯や口の健康について考えてもらおうと、阿南ひまわり会館で「第25回いきいき健口フェア」を開催し、親子連れなど約300人が参加しました。会場には、幼児を対象にした歯科健診や成人向けの口腔がん検診、歯周病検査などを行うコーナーが設けられ、参加者はそれぞれ関心のあるコーナーに足を運び、お口の健康について学んでいました。



5/24 学校や学年の垣根を越えて

椿町中学校区では、椿小学校・椿泊小学校・椿町中学校が体力テストや漁業体験、うみがめ学習など合同授業を行い、人口減少社会に対応した新しい学校教育の形を模索しています（分散型小中一貫教育）。今回、地元の避難経路や場所を巡る「ふれあい防災オリエンテーリング」を実施。児童・生徒は学校や学年の垣根を越え、協力してゴールをめざしました。

